北海道整形災害外科学会雑誌（北海道整災外）投稿規定

（H24. 1 . 29改訂）
（H28. 4 . 1 改訂）
（H29. 2 . 7 改訂）

1）掲載論文の種類
論文は邦文または欧文の総説，原著，臨床経験，その他とする．また，学術集会記録の要旨も随時掲載する．

2）著者の資格と論文の帰属
a）主著者および共著者は，北海道整形災害外科学会会員であることを要する．
b）寄稿論文は未発表であることを要する．
北海道整災外掲載後の論文は北海道整形災害外科学会に帰属し，掲載後は本学会の承諾なしに転載することを禁ずる．

3）論文の形式
a）原稿の記載順序は標題，著者名，所属機関名，連絡先住所，メールアドレス，要旨（欧文はAbstract），キーワード，本文，文献，図，表とする．
b）本文は大項目(1)，中項目(a)，小項目(i)のような分け方で書く．
例：(1) 要旨（欧文はAbstract）
(2) 緒言
(3) 方法
(4) 結果
(a) 実験動物
(i) 家兎群
(ii) イヌ群
(b) 臨床実験
(5) 考察
(6) 結語
c）原稿は図，表の基準を次の通りとする．
i）邦文論文は横書きとし，総説，原著12,000字，臨床経験その他6,000字以内とし，要旨（400字以内）を添付する．Word形式で保存されたファイルを受理するが，書式は上記に準ずる．
ii）欧文論文は，上下，左右に充分な余白をとり，ダブルスペースで28行以内（1行は60打字）とする．論述は20枚，臨床経験10枚以内，それにAbstract（150words以内）を添付する．
iii）キーワードは3 - 5個選び，英語（日本語併記）で付す．
d）述語は常用漢字，新かなづかいを用い，学術用語は医学用語辞典（日本医学会編）整形外科用語集に従うものとする．数字は算用数字を用い，各単位の表示は国際単位（例：cm, ml, mg）に従う．
e）図，表は別にして，JPEG，PDFまたはTIFFの形式，で提出する．解像度は300dpi以上とする．
f）論文中の数，外国語，動植物名の使い方は次の通りとする．
i）送り仮名を要する数，または日本語の熟語となっているものは，原則として漢字を用いる．
例：一つ，二つ，二者，三者など．
ii）上記以外は算用数字を用いる．
例：1個，2個，第1，第2など
iii）外国語は原字で，文頭は大文字，文中は小文字（固有名詞は語頭のみ大文字）で表す．ただし，熟知慣用されている外来語，用語についてはカタカナを使用する．
例：インフルエンザ，ヘルニア，インキュベート，エーテルなど
iv）動植物名とほぼ日本語化している外国語はカタカナを用いる．
例：ヒト，イヌ，サル，モルモットなど
g）文献
i）文献に引用する論文は重要なもののみとし，30個以内とする．
ii）文献は巻末に集め，国内・海外問わず，引用順に配列する．巻，ページ，年の順序は次の例にならい記載する．また著者名が3名以内の場合には，省略せず全員を記載する．しかし4名以上の場合は3名のみ記載しその後に“他”(欧文の場合はet al.）と記載する．
例：
雑誌
1．村山憲太, 高田啓一, 竹内孝也：Adhesion-blocking tubeを用いた実験と臨床応用．整形外科，32：1391－1393, 1981.
2．Kimmelstiel, P., Wilson, C. : Intercapillary lesions in the glomeruli of the kidney. Am. J. Pathol., 12：83-97, 1936.
単行書
3．馬杉復三：腎炎その他の研究．腎炎，子澗並に結節性動脈周囲炎の研究. 155－127, 寧楽書房，東京，1948.
分担筆書
4．矢島権八：腎臓の病理，特に内科的腎疾患について．浅野誠一，吉利和編集：腎臓病学, 94－272, 医学書院，東

Presented by Medical*Online

京・大阪, 1959.

双書

5．Fahr, Th. : Pathologische Anatomie des Morbus Brighitii, In : Henke, F. und Lubarsch, O. : Handbuch derspeziellen pathologisches Anatomie und Histologie. VI／1, 156‐472, Jiulius Springer, Berlin, 1925.

ⅱ）欧文誌名の略記法は最新のJournals Indexed in the Index Medicus（U. S. National Library of Medicine）に準ずる．

ⅲ）未印刷のものを引用する場合は，印刷中（in press）のみ認める．これ以外について述べる場合には本文中に著者名（author）入れで未発表（unpublished date）または，私信（personal communication）として引用する．

ⅳ）本文中に著者の名をだして文献を引用するときは，著者の数により次の例にならって記載する．

例：１名の場合：田中[8,9]，Tanaka[3,5]

２名の場合：田中・橋本[9]，Tanaka and Hashimoto[7]

３名以上の場合：田中ら[5,11－14]，Tanaka et al.[2,16－21]

ⅴ）欧文論文の文献にだす日本語論文は標題を欧訳し，雑誌名はローマ字で書き，次の（　）内に欧訳を入れる．末尾に（in Japanese）とする．

4）投稿，編集，刊行

a）本誌は毎年２回，８月，３月に発行する．

b）論文（表紙，本文（図・写真・表およびそのタイトル・説明文を含む），文献，要旨）を事務局へ提出する．

c）論文原稿は原則返却しない．

d）論文の採択および編集については，すべて編集委員会で行う．論文審査の結果，修正を求めることがある．邦文論文の英文抄録および欧文論文の校正を著者が希望する場合もしくは編集委員会で校正を必要と認めた場合は，欧文翻訳者に編集委員会より校正を依頼する．その場合，実費を著者に請求する．

e）初校は著者が行う．著者の校正は脱字，誤植の訂正のみにとどめ，原図，表の差替え，原文の変更もしくは追加は認めない．

f）別刷は原則として30部を作製，実費を請求する．それ以上の別刷を希望する場合は，原稿の標題の上に明記する．

g）論文の投稿時には，別紙，投稿論文チェック表および誓約書・著作権委譲承諾書，利益相反自己申告書を添えて提出する．

h）他誌に掲載されたデータ（図・表も含み）を使用する際には，必ず掲載許可を該当する出版社，もしくは編集者より取得し，論文投稿時に提出すること．

i）本誌に掲載されたデータ（図・表も含み）を他誌で使用する際には，必ず，別紙転載許可申請書を本学会誌編集委員長に提出し，転載に関する許可を得ること．

j）編集，刊行，投稿料，別刷料については下記の原稿送付先に連絡のこと．

k）原稿はE–mailにて，下記事務局まで送信のこと．※容量が大きくEメールでの送信が困難な場合，電磁媒体を郵送にて提出する．

〒100-0003　東京都千代田区一ツ橋１‐１‐１
パレスサイドビル
株式会社毎日学術フォーラム内
北海道整形災害外科学会事務局
maf–hokuseikai@mynavi.jp

Presented by Medical*Online

【学会誌に論文を投稿する会員各位へお願い】

論文の体裁を整えて頂くため，原稿を送付する前に下記の**チェック表の各項目をお確かめの上，責任者（corresponding author）の署名をもらい，原稿とともに投稿下さい**ますようお願い致します.

北海道整形災害外科学会　編集委員会

投稿論文チェック表

令和　　年　　月　　日

□にレ線を入れ論文の一番上につけてご投稿下さい.

投稿者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所　　属＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

論文題名

□　・論文の体裁は，標題，著者名，所属機関名，連絡先，要旨，キーワード，本文，文献，図・表，この順番で整えていますか.

□　・和文の原稿は総説・原著：12,000字，臨床経験・その他：6,000字，要旨：400字以内になっていますか.

□　・Key wordsは適切なものが記載されており，且つ英和両方揃っていますか（3～5個）.

□　・主著者および共著者全て，北海道整形災害外科学会会員でありますか.

□　・文献の記載方法は投稿規定通り引用順になっていますか.

□　・corresponding authorの最終チェックを受けていますか.

□　・別紙，誓約書・著作権委譲承諾書を添付していますか.

□　・その他，投稿規定通りとなっているか，今一度投稿規程をご確認下さい.

□　・薬剤名等が記載されている際は，利益相反（Conflict of interest statement）の主旨を論文内に記載して下さい.

□　・日本整形外科学会のプライバシー保護ガイドライン「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」に準ずる.

corresponding author署名（自筆）欄	

Presented by Medical*Online

誓約書・著作権委譲承諾書

北海道整形災害外科学会　御中

北海道整形災害外科学会雑誌に投稿した下記の論文は、他紙に未発表であり、投稿中ではないことを誓約致します。また、北海道整形災害外科学会雑誌に掲載された下記論文の著者全員の著作権の委譲を承諾致します。

令和　　年　　月　　日

1．論文タイトル

2．著者署名（著者は北海道整形災害外科学会会員であること）

---　　所属 ---

3．共著者署名（共著者は全員が北海道整形災害外科学会会員であること）

共著者 ---　　所属 ---

共著者 ---　　所属 ---

共著者 ---　　所属 ---

共著者 ---　　所属 ---

共著者 ---　　所属 ---

共著者 ---　　所属 ---

共著者 ---　　所属 ---

共著者 ---　　所属 ---

共著者 ---　　所属 ---

※欄が少ない場合はコピーし複写も可。ただし、各用紙に上記１、２を必ず記載して下さい。

Presented by Medical*Online

北海道整形災害外科学会雑誌
利益相反自己申告書

論文タイトル名：

・筆頭著者，共著者全員の申告が個別に必要です．

「北海道整形災害外科学会における事業活動の利益相反（COI）に関する指針」の細則により，北海道整形災害外科学会雑誌は，著者全員に対し，寄稿される論文の内容に影響を及ぼしうる資金提供，雇用関係，その他個人的な関係を明示するよう求めます**（投稿日の 3 年以内のもの全て）**．特に研究に対して受けた営利企業，各種団体からの支援（金銭，物品，無形の便宜を含む）を開示することが必要です．研究内容に関わる場合は具体的に支援内容（資金，物品，人的提供，測定など便宜供与の実態）を記載していただく必要があります．なお，申告後に新たな利害相反状態が生じた場合には，発生した時点から 8 週間以内に追加・変更の申告を御願いします．

1．臨床研究に関連する企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下，企業・組織や団体という）の役員，顧問職の有無と報酬額（□有　・　□無）

（1 つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）

	企 業 ・ 団 体 名	役職（役員・顧問等）	金額区分
1			
2			
3			

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

2．株の保有と，その株式から得られる利益（最近 1 年間の本株式による利益）

（□有　・　□無）

（1 つの企業の 1 年間の利益が100万円以上のもの，あるいは当該株式の 5 %以上保有のものを記載）

	企　業　名	持ち株数	申告時の株値（一株あたり）	金額区分
1				
2				

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

Presented by Medical*Online

3．企業・組織や団体からの特許権使用料として支払われた報酬（□有　・　□無）

（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載）

	企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			

金額区分：①100万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

4．企業・組織や団体から，会議の出席（発表）に対し，研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料，及び交通費，宿泊費，参加費など）（□有　・　□無）

（1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載）

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		

金額区分：①50万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

5．企業・組織や団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料（□有　・　□無）

（1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載）

	企業・団体名	金額区分
1		
2		

金額区分：①50万円以上300万円未満　②300万円以上500万円未満　③500万円以上

6．企業・組織や団体が提供する研究費（受託研究費，共同研究費など）（□有　・　□無）

（1つの企業・団体から臨床研究に対して支払われた総額が年間100万円以上．奨学寄附金（奨励寄付金）については，1つの企業・組織や団体から，申告者個人に支払われた総額が年間100万円以上のものを記載）（金額区分は事務経費を差し引かず，企業・団体からの全入金額より記載して下さい．）

	企業・団体名	研究費区分	金額区分
1			
2			
3			

研究費区分：①治験　②産学共同研究　③受託研究　④奨学（奨励）寄付金

金額区分：①100万円以上500万円未満　②500万円以上2,000万円未満　③2,000万円以上

Presented by Medical*Online

7．企業・組織や団体が提供する寄附講座に所属（□有　・　□無）

8．その他，研究とは直接無関係な旅行，贈答品など（□有　・　□無）

（1つの企業・団体から受けた提供が年間5万円以上のものを記載）

	企業・団体名	報酬内容	金額区分
1			
2			
3			

金額区分：①5万円以上20万円未満　②20万円以上50万円未満　③50万円以上

Presented by Medical*Online

北海道整形災害外科学会雑誌　編集委員長　殿

転載許可申請書

現在、＿＿＿＿＿＿＿＿雑誌社（所在地）＿＿＿＿＿＿＿＿より刊行予定の
編集者＿＿＿＿＿＿＿＿
特集名＿＿＿＿＿＿＿＿
雑誌名＿＿＿＿＿＿＿＿
への掲載（予定）原稿を準備中です。

つきましては、北海道整形災害外科学会雑誌より、以下の図表を転載させていただきたくお願いいたします。なお、上記出版物の二次利用（オンライン配信、電子出版、など）に際してもあわせて許可くださるようにお願いいたします。

著者＿＿＿＿＿＿＿＿
論文題名＿＿＿＿＿＿＿＿
掲載巻・号・ページおよび図表名＿＿＿＿＿＿＿＿
発行年＿＿＿＿＿＿＿＿

なお、転載に際しては、出典を明示いたします

年　　月　　日

所属

名前　　印

Presented by Medical*Online